

ガバナンスの原則

マテリアリティ	コミットメント	取り組み項目	戦略KPI	数値目標	達成年度
透明・公正で信頼できる 経営の推進	お客さま、お取引先さま、株主の皆さまをはじめとするすべてのステークホルダーからのご要望に応える迅速で透明性のある経営体制をめざし、実効性あるコーポレート・ガバナンス体制を構築します。また、内部統制システムの適正な運用にも継続的に取り組み、コーポレート・ガバナンス強化に努めます。	ガバナンス強化・コンプライアンス遵守・リスクマネジメント推進	重大なコンプライアンス違反件数 ※1	0件継続	毎年
		情報・サイバーセキュリティへの対応	情報セキュリティ研修とサイバーセキュリティ訓練の継続実施	数値目標なし	毎年
	製品の信頼性が保証され、リスクが適切に管理される安全・安心な社会の構築に貢献します。	製品の信頼性保証活動の推進	品質に関する重大な事故件数 ※2	0件継続	毎年
パーパスを実現する 企業文化の醸成	「世界中の誰もが、素晴らしい一日を送れるようにする」というパーパスのもと、事業運営とESG推進を経営の両輪として、社会の持続可能性の実現に寄与する企業文化を醸成し続けます。	一人ひとりが当社パーパスに向きあう機会の提供	エンゲージメントサーベイにおけるパーパス・ビジョンに対する肯定回答率	88%	2030年

※1：公益を損害し、对外公表すべき事象

※2：PMDA（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）に報告しなければならない重篤な身体トラブル件数

ピープル

マテリアリティ	コミットメント	取り組み項目	戦略KPI	数値目標	達成年度
バリューチェーンにおける人権の尊重とDE&I促進	バリューチェーンにおけるすべての人の基本的人権の尊重と、いかなる人権侵害も容認しないという方針をステークホルダーの皆さまと共有し、国連のビジネスと人権に関する指導原則など、グローバルレベルの人権原則に沿って、この分野での責任を果たしていきます。	人権の尊重と責任あるバリューチェーンマネジメント	現在定義している重点人権リスクの適切な対策の実行率 ※3	100% 継続	毎年
		製品・サービスを通じて、自己肯定感の向上と自分らしく生きる社会の実現に貢献	新製品提案時におけるDE&I確認プロセスの実施率 ※4	100% 継続	毎年
	肌の色、ジェンダー、社会的・文化的・地理的背景、生活環境、宗教や信条、身体的特徴など多様な価値観や考えを持った人々が、個性や能力を存分に発揮し、すべての人が自分らしく生きる社会の実現に貢献します。	職場での性別・身体的特徴・国籍などによる不平等の解消	エンゲージメントサーベイにおける「発言・意見に対する承認」の肯定回答率	90%	2030年
			女性管理職比率	35%	2030年
社員のウェルビーイング向上	社員一人ひとりにとって、身体的にも、精神的にも、社会的にも充実して活力高い状態を創り出していくために、仕事のやりがい（働くことによって得られる喜びや達成感）を高めるとともに、働きやすさ（社内環境や制度）を整備し、社員のウェルビーイング向上を実現します。	労働安全衛生とディーセントワークの推進	エンゲージメントサーベイにおける「やりがい」の肯定回答率	80%	2030年
			重大労働災害発生件数	0件	毎年
		職場における人財の育成	エンゲージメントサーベイにおける「成長機会」の肯定回答率	80%	2030年
			Values&LBの浸透率（行動レベル）	95%	2030年

※3：期初・期中に実施する人権デュー・ディリジェンスで特定したリスク
※4：対象年度内に提案された新製品のうち、社内基準DE&I要件（チェック項目）を満たしたものの構成

プラネット

マテリアリティ	コミットメント	取り組み項目	戦略KPI	数値目標	達成年度
気候変動への対応	再生可能エネルギーの利用やエネルギー効率のよい設備導入等により、事業活動で排出されるCO2を削減します。環境フレンドリー製品の提供とエコの習慣化の促進により、使用場面で排出されるCO2を削減します。サプライヤーエンゲージメントの推進とCO2排出量の少ない原材料の購入により、調達段階のCO2を削減します。	温室効果ガス排出の削減	Scope1,2 排出量削減率 (2021年比)	42%	2030年
			Scope3 排出量削減率 (2021年比)	25%	2030年
自然・生物多様性保全と循環型社会の実現	生物多様性の保全、自然環境の負荷低減に貢献すると同時に、革新的な技術を積極的に活用することで、持続可能なビジネスを構築します。事業活動における自社とバリューチェーン全体であらゆる無駄をなくし、資源の有効活用を推進していきます。	持続可能な原材料の調達 (主にパーム油)	サステナブルなパーム油の調達	100%	2030年
		サステナブルな容器包装 (主にプラスチック)	サステナブルな容器包装	100%	2030年
			主容器での石油由来バージンプラスチック使用量削減率 (2022年比原単位)	25%以上	2030年
		生産活動における水資源の保全	水原単位利用削減率 (2021年比)	10%	2030年

共栄

マテリアリティ	コミットメント	取り組み項目	戦略KPI	数値目標	達成年度
日々の暮らしをより美しく豊かに彩るイノベーション	生活者の多様なニーズに応える新たな価値をイノベーションにより創出し、心・身体・環境に美しさと健全な豊かさをもたらします。	ブランドを通じたときめき体験による唯一無二の価値提供	カテゴリー内セグメントシェアNO.1獲得率	検討中	検討中
		多様な価値を創造するイノベーション	アジアを中心とするグローバルな生活者に新たな価値を提供 ※5	毎年一つ以上	毎年
コミュニティのウェルビーイング向上	社会の公器として地域コミュニティのウェルビーイング向上をめざし、私たちの技術・人材・製品・資金等の資源を社会に還元することで、コミュニティへの貢献活動を積極的に行っていきます。	コミュニティへの貢献活動や寄付	NGO/NPO、公益法人、自治体など社外パートナーとの連携を継続	数値目標なし	毎年

※5：新ブランド創出や既存製品の海外展開など